

桂城公園に 名物誕生

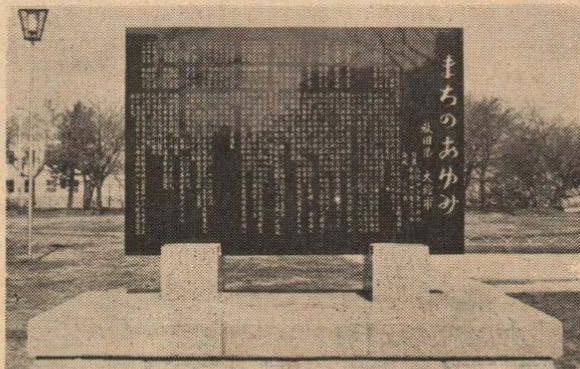
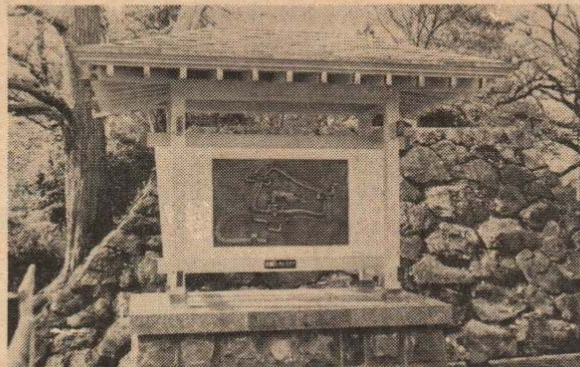
市民の憩いの場所である桂城公園に、このたびふたつの名物が誕生しました。

ひとつは大館ロータリークラブが20周年記念事業として、公園入口に建立した「大館城址の図」で、この図は銅板でつくられ、御影石を台にヒバ材に囲まれた縦65cm、横110cmの見事なものです。

もうひとつは、昨年の42、33の合同年祝い会と大館出身東京42の年祝い会の人たちによって、大館の歴史を刻んだ「まちのあゆみ」と題する石碑(題字は石川市長の書)で、古い時代からの大館の歴史が詳しく刻まれています。これは高さ1m、幅1.5m、厚さ30cmの黒御影石で出来ており、地上約1mの台石にのせてあり、公園中央に建てられたものです。

これらの完成により「市の歴史が一目でわかる」とのことです。公園を訪れる人たちから大変好評を得ています。

「大館城址の図」と「まちのあゆみ」



「大館城址の図」

「まちのあゆみ」

無事故で明るい年末を!

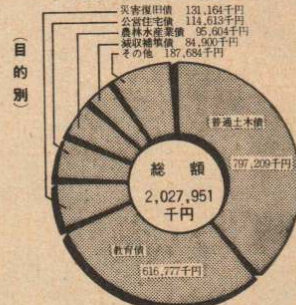
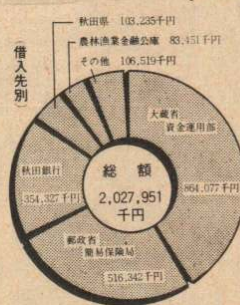
年末交通安全運動

12月1日~31日

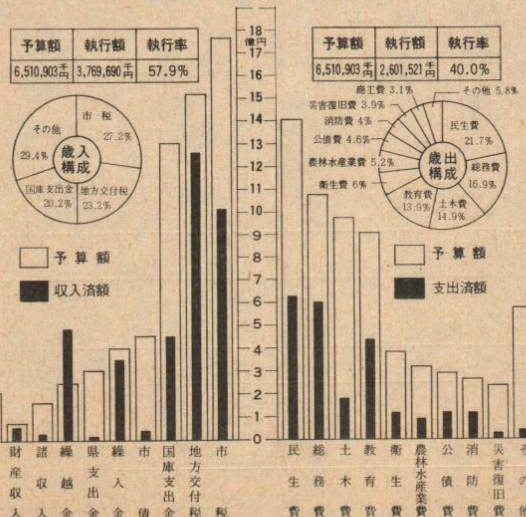
51年度収支状況

昭和51年度の一般会計の上半期(9月30日現在)の収支状況は、歳入歳出の予算総額65億1,090万3千円に対して歳入が37億6,969万円の執行額(執行率57.9%)になっています。歳出の執行額は26億152万1千円で40%の執行率を示し、歳入歳出とも順調な収支状況の中で諸事業がすすまれています。又、特別会計においても歳入が33.7%、歳出が34.3%と順調な収支状況が続いています。

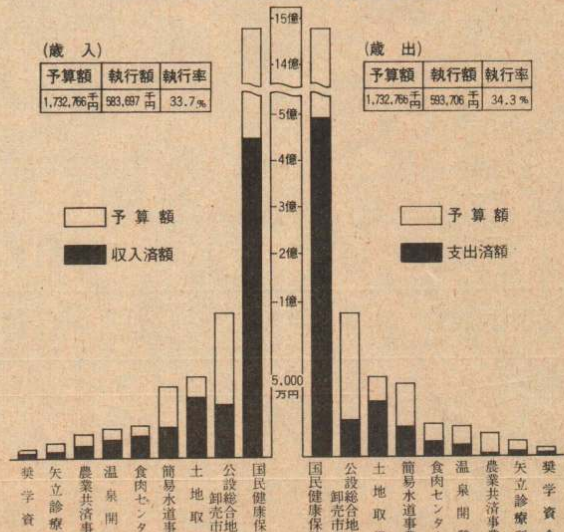
〈借入先別、目的別現償高〉(昭和51年9月30日現在)



〈昭和51年度一般会計9月末収支状況〉



〈昭和51年度 特別会計9月末収支状況〉



街を自然を美しく



市民の皆さんが、常に関心を寄せられている市の財政がどのようになっているかを知っていただくため、毎年二回にわたって財政事情の公表を行っています。

財政事情の公表